

プラズマ・核融合学会誌

第85巻第4号

2009年4月

解 説	高ベータの敵：抵抗性壁モード 武智 学, 松永 剛, 白石 淳也, 徳田 伸二, 飛田 健次	147
小 特 集	ドライエッチングの科学と技術の新局面 1. はじめに 斧 高一 163 2. ドライエッチングのモデルとその実験検証 斧 高一, 江利口浩二 165 3. ドライエッチング表面解析：原子スケールアプローチ 浜口 智志 177 4. 高誘電率 (High-k) 材料のドライエッチング 斧 高一, 高橋 和生, 江利口浩二 185 5. 低誘電率 (Low-k) 材料のドライエッチング 関根 誠, 堀 勝 193 6. 中性粒子ビームによる究極のトップダウン加工 寒川 誠二 199 7. マイクロプラズマジェットによるマスクレスドライエッチング 一木 隆範 205 8. おわりに 斧 高一 210	
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	213
インフォメーション 幅広いアプローチ活動だより(14) JT-60 共同研究優秀賞の選考結果について 【人事公募】	215
Plasma & Fusion Calendar	217
本 会 記 事 専門委員会応募に対する採択の結果／学会賞候補者の募集	219

表紙の絵

トカマクのリップル磁場配位でバナナ軌道を描く無衝突アルファ粒子のポアンカレマップ。縦軸は角運動量に比例する磁束関数, 横軸は隣接 TF コイル間のトロイダル角である。1.5 MeV でのリップル共鳴からエネルギーがずれると開いた軌道の割合が増え, 衝突でアイランド軌道へ移ることにより拡散が増大するため, アルファ粒子の拡散係数は共鳴エネルギーの両側で極大となるエネルギー依存性を示す。(Hideyuki MIMATA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.4, 008 (2009) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので, 本誌に掲載された著作物を複写したい方は, 同協会より許諾を受けて複写してください。ただし, 日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です) 権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお, 著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は, 学術著作権協会では扱っていませんので, 直接発行団体へご連絡ください。
また, アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は, 次の団体に連絡してください,

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)